

警城時報

編輯 岡田弘成
印刷 岡田弘成
發行 警城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料一行十二字計五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

二荒芳德伯を迎へ 平少年團結團式

六日、七日盛大に舉行

平少年團は従来の團員八時平少年團結團披露式を舉
十名が百三十名となり正式行、團旗樹立、健兒の查閱
結團式を舉行する等の處特等をも行ふ事に決定、式後
に臨席を乞ふた貴族院議員 健兒の父兄が二荒伯を團
二荒芳德伯の都合上延期とて座談會を催はす事になつ
なつてゐた處二荒伯は議會た。二荒伯の來平を好機と
終了後滿洲行きの豫定を變し郡教育會では總集會を開
更して六月七日に來平する 催す可く準備中である。
事となつたので同日午前九

藝苑巡禮の一行

廿余名けふ來郡

赤堀氏が案内役

郷土美術を東京で紹介

既報一彫刻家赤堀信平氏を
先導役とする藝術方面の権
威二十餘名の一行は石城郡
視察のため二日午後來郡、
湯本町松栢館に一泊、三日
午前七時自動車で内郷村自
水阿彌陀堂に赴き更に夏井
村如來寺、大浦村長隆寺、
赤井嶽藥王寺等を視察し四
倉町海氣館に投宿、四日解
散の筈であるが一行の主な
る人々は

美術史 田邊孝次
工 藝 香取秀真

内郷村白水の國寶阿彌陀堂
は明治三十六、七年に國費
一万二千圓で修理して以來

阿彌陀堂

落成式

茨城縣磯原町に本居を構へし信徒を感してゐた邪教天
全國に幾萬の信者を擁し我津教の御神體?御鏡と寶劍
國建國より二千年前から我の鑄造者が何んと平町に生
家の守護神として傳はる神存してゐる
器であると畏れ多い名を冠その人は平町七丁目鑄物師

落成式は既報の如く三日午
前十一時から保存會長沼田
内郷村長等の司會が開かれ
るが御詠歌法要の儀式に次
いで文部大臣、知事等の祝
辭がある筈である。

一町歩競賣

廢川敷

三十年を経過して今日に至
つたが、本堂屋根の修築と
防火用溜池の設備を感じ文
部省乾技師、縣川島技師等
が實地指導に當つて總修理
費七千三百九圓(内六千三
十九圓文部省補助)と一般
寄附金二千圓で工費に着手
したのは昨年三月頃であつ
たが同七月完成した。その
部分が水田で一部は國道近

農工銀行で一日から 貸付利率引下

近く従来の分まで斷行

農工銀行平支店では昨日下
から全國農工銀行頭取會の
決議に基づき貸付利率の引
下を斷行した。即ち従來四
年六分五厘であつた田畑擔
保を六分二厘とし年賦償還
は十年賦が一割三分五厘(七
百三十八圓四十二錢)につ
二厘引下げ、十五ヶ年賦が
一割三分(二厘引下げ)に引
針である。

天津教の竹内教師を 恨む工藤源吉氏

四十圓で作つた鏡と劍を 數千年前の神器と吹聴

私共の稼業は神佛の飾り
物を鑄造するもので時折
り變つた製作を依頼され
ますが竹内と言ふ人の注
文は出来るだけ古代作に
見えその上劍の柄や鏡の
裏には四千年の昔描かれ
たと稱する世界地圖を模
様として入れてくれと言
ふので非常に面白と思
ひまして現在では殆ど見

られぬ原始的な鑄造法で
銅を主體として作りまし
た揚句家賃にするのだと
散々値切られ四十圓位で
渡した様に思ひます。あ
んな悪辣な手段に使用され
たかと思ふと精神を打ち
込んだだけ無念でたまり
ません

青沼町長出張

四倉全町の春季清潔法執行

四倉全町の春季清潔法執行
は来る四日執行。延期繰上
げを嚴禁する。

櫻を移植

勿來關に

名將八幡太郎義家の古歌で
名高い磐城の舊蹟勿來の關
趾が今度普通通りの姿に還つ
て「觀光福島のタイトル」に
躍り出るといふのは近年同
關趾の荒廢が甚だしく殊に
名將を嘆賞せしめた肝心の
山櫻は一本残らず枯れ果て
僅かに明治中期に移された
「染井吉野」種のさくらがあ
るばかりで到底昔日の偉を
しのぶすがもなく、世人
からも漸く忘れ去らうとし
てゐるが、これを遺憾とし
たのが勿來郵便局長で熱心
な郷土史研究者赤津一氏が
何んとかして元の勿來の
關に還したいと百方奔走
中この苦心を聞いた齋藤
平管林署長「お安御用」
とばかり山櫻の苗二百本
を町當局に無償で寄附す
ることになった。

迷惑な預り兒

赤井村大字南赤井字窪田鈴

赤井村大字南赤井字窪田鈴
木傳(三六)は去る昭和五年
五月家出して上京最近植田
町方面で支那そばをやつ
てゐる噂もあり上京の際あ
づかつた娘キン(十六)を
引渡したいからと二日平洋
村大字下平洋小林秀吉から

營波忠治氏

元内郷村長營波忠治(七三)
氏は病氣中の處二十九日死
亡葬儀は三日午後二時自宅
出棺同村大字御厩壽照院で
執行する

フロン袋

旅行に 結婚に 保存に 非常用に.....
一家の便益を一個で立えます。
ロッジ式。バンド式。大小兼用式。各種

一手販賣元 中野洋品店 平電四三

情夫と駈落

好間村岡田川炭礦坑夫小杉
田四郎妻ミツエ(三〇)は二
十七日午前十時頃夫の不在
中二人の子供を連れて家出
したがミツエは夫婦の間に
四人の子供がありながら他
に情夫が有つたらしく數日
前小名濱町字松の中周旋業
安田正友と何事か口論して
ゐたので前後の事情から見
て或ひは長野縣三井礦山に
情夫と共に往つたらしく家
出當時泉驛から乗車したの
を目撃したものがあり夫か
ら搜索方を願ひ出た。

八方散

平一水 野藥局
電話 669 番

人妻と駈落

山形市香澄町四〇六作五郎
妻伊藤てる(三五)は去月二
十四朝同市香澄町木の實
小路元電氣會社員井上忠一
(二十八)と行衛を睡ました
「道もせに散る」山櫻の床に
さは杖ひく人々を懐古の情
に打たしめるだらうと時期
待され地元勿來關趾保存會
ならびに常磐觀光協會では
早くも「山櫻咲く勿來の關
へ.....ハイキング」の宣傳
標語まで決定、關一帯の
搜索願。

皆さん。此度始めて
世に**王星石鹼**を
出した

御使用下さい
御願致します

御試用下さい
王星石鹼を

質よく泡立よくて……

皆々様の御経済につくします

御用命は最寄の販賣店へは願致します
若し品切の節はエサでた馴染の弊店へ
御用申付け下さい

三井完全飼料
王星石鹼(濱三郡)販賣元
フリーゲン

菅本飼料店
平町一丁目 電話五九六番

理髮 東京

平町三丁目警察署通り

親切は「理髮・東京」の出発点
誠實は「理髮・東京」の生命線

特効 神経痛・リウマチス

石城郡磐崎村

白鳥鑛泉

元湯 喜樂屋

◆豆自動車玄關マデ

外科一般特ニ内臓外科
皮膚科 肛門病科

北川外科

レントゲン科 物理療法科

平町新川町(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川 芳夫
醫學士 奥 義弘
技師 小林 良次
電話四六四番

春の流行洋品

ワイシャツ
ソフトポージ
新柄ネクタイ

新選シヨール
ハンドバッグ
晴雨ハラソル

にッルヤ
平町四丁目 電-〇四

コンポーク
塩豚

平町田町
三二二三屋
電話三二三番

御旅行に

素晴らしい乗心地の!
三五年式流線型新車を!!
是非御利用御用命の程を御願申します

三井タクシー
電話六八五番

皆様の足?
尼子タクシーへも豆タク
が入りました
御支關から支關へ迅速簡便
是非御利用を

市内 三〇銭
市外 四割引

流線型セダン
大型貸切バス

宮行
直通は二丁目尼子自動車
部より發車いたします

尼子自動車商會
電話六四〇番

吉田眼科醫院

平町紺屋町(電話六八番)

吸入用酸素純度99%

度量衡
モノサシ
ハカリ
マ ス
体温器
寒暖計

●寫眞機
●秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス
●材料一式
關内藥局
電話四〇番

石炭
豆炭

阿部石炭店
電話三七番

胃腸病科 専門 松村
皮膚科 泌尿器科 性病科 花柳病科 肛門病科

藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

内科 小兒科
花柳病科

蓄膿症 快鼻湯
本劑は幾多の藥劑ありと雖他藥の及ばざる良藥
であります。左の病症の方は一時も早く服用さ
れ快癒されん事を御奨め致します。
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭重、肥厚性鼻炎に
靈効あり。其他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に偉大な神効ありと
賞讃されております。

家傳胃腸藥 製造元 水野藥局
快鼻湯 責任製劑者 藥劑師 水野清一
平町一丁目
電話六九九番